

●Bゾーン公園公衆トイレの位置変更について

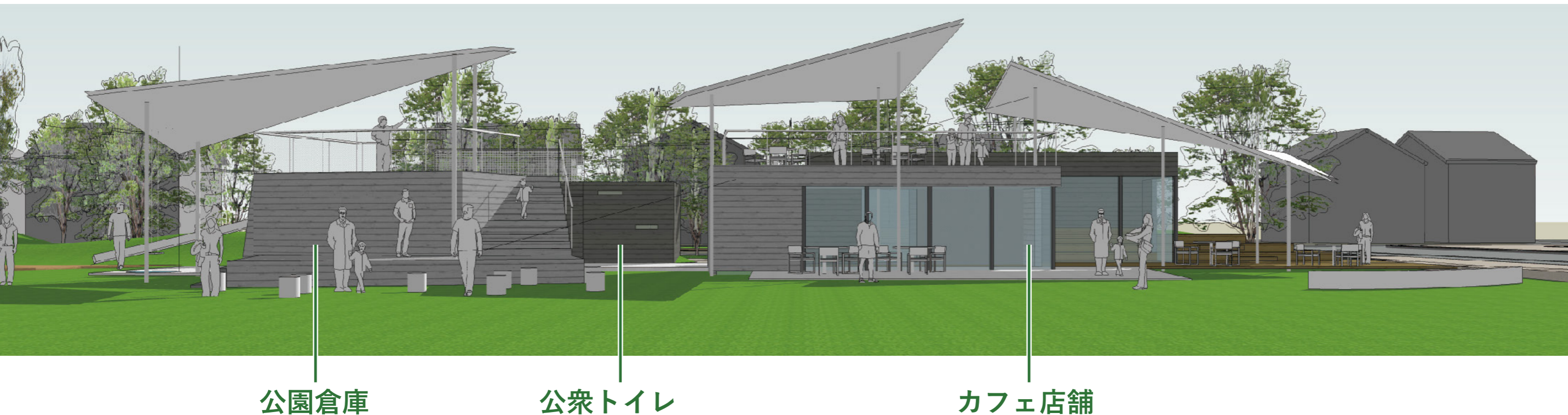
現在設計に入っている「にぎわい施設」のコンセプトにおいては、様々なアクティビティを誘発することで交流人口の更なる増加をめざすこととしています。
 当初 B ゾーンの公衆トイレは北側に設置する計画でしたが、公衆トイレ自体をアクティビティの一つとして活用すること、また、人が集まる場所にトイレを設置する方が利用者の利便性向上にもつながるため、公衆トイレの設置位置について変更を検討しています。

■施設計画コンセプト

にぎわい施設
に求められる項目

- 1.「丘のまち」らしい、丘状のランドスケープが入り込んだ施設
- 2.子どもの遊び場と親の憩い場を両立した親子が訪れたいくなる施設
- 3.具体的な体験コンテンツとおおらかなシンプルさの両立
- 4.良質な木目・木肌をもつ「おおさか河内材」を、にぎわい施設外装や構造体への活用
- 5.大屋根リング (プラットフォーム) とパビリオン (体験型コンテンツ) の関係性の継承

concept 分散配置が生む余白に多様な活動・地形が編み込まれた「にぎわい施設」



■イメージパース

